



Kumasan

令和2年3月12日
学校だより 最終号
熊野第三小学校
校長 平岡 弘資
HP <http://kuma0316.ec-net.jp>

☆ もうすぐ きっと 春がやってくる！

2月28日、本年度子供たちとの突然のお別れ。新型コロナウイルス感染防止対策により、3月2日から臨時休業となりました。一日も早く感染拡大が終息することを祈っています。本年度最後の日となった2月28日は午前中からバタバタと情報収集と会議。町役場で町教育委員会からの臨時休業の指示を受けて帰校。帰りの車の中で「3月から子供たちが来ないのか」と少し感傷的に。3月はまとめの月です。取り組んできたことなどを振り返り、子供たちといろいろな話をしていこうと考えていたところです。6年生とは卒業に向けて昼食会を行っている最中でした。午後からは各教室の様子を見て回りました。各担任も慌ただしく子供たちへの最後の指導を行っていました。

1年2組に行ってみると、昨年大学を出たばかりの田盛先生が1年間を振り返りながら



涙とともに話をしていました。見ているこちらもちが熱くなりました。

6年生は本来なら午後からの参観日で行う予定だった卒業コンサート（合奏、合唱と保護者への感謝の言葉）を数名の先生方の前で行いました。最後の合唱では、ほとんどの子が涙。感動的なコンサートとなりました。卒業式は規模を縮小する形で19日に実施します。そこで伝え足りなかった

ことをしっかりと伝えていこうと思います。6年生のさらなる成長を期待しています。

こんな形で終わった本年度、「思いやりの実現」を最重点目標として取り組んできました。これまでもお伝えしたように、子供たちの優しい心は確実に大きく成長していると思います。学校だよりでも子供たちの思いやりにあふれた姿をご紹介してきましたが、その他にもまだまだ私のメモには子供たちの感動的な姿が記入してあります。全てご紹介できないのが残念です。

来年度も最重点目標は「思いやりの実現」！子供たちの今の姿をさらにバージョンアップさせていきたいと思っています。保護者、地域の方々と共に学校を運営していくコミュニティスクールも始まります。「共に高まり合う熊三小 学校文化の創造」に向けて引き続きご支援ご協力を何卒よろしくお願いします。



もうすぐ きっと 春はやってくる！